

川の環境の目標を一緒に考えよう!



魚類イラスト/長嶋祐成

サケにとって川の環境は、子孫を残すためにとても大切です。サケだけでなく、水辺の生き物がすみやすくなるように、川の環境をよくする取り組みが行われています。札幌の川では、川の環境の目標をどのように考え始めているのか川の管理者とともに、札幌のサケや水辺の生き物にとってどのような環境が、どれくらいあると良いのか、考えてみましょう。水辺の生き物をテーマにした小学生から高校生までのポスター発表会と市民調査の結果とフォトコンテストの表彰もあります。



プログラム 司会 宇久村三世 (swsp)	13:30	あいさつ SWSPの紹介 swsp 森田 健太郎
	13:40	[SWSP 活動報告] swsp 水本 寛基「豊平川のサケ調査いろいろ」 swsp 折戸 聖「山鼻川における環境保全活動」
	14:10	これまでの河川環境の考え方と定量的環境目標についての解説 [パネルディスカッション]「川の環境の目標を考えよう」 ■進行 swsp/札幌市環境保全アドバイザー 渡辺 恵三 ■パネリスト 北海道開発局札幌開発建設部 / 北海道札幌建設管理部 / swsp 中村慎吾 札幌市下水道河川局事業推進部 / 石狩川流域 湿地・水辺・海岸ネットワーク 鈴木 玲
	15:00	[ポスター発表] ■小学生・中学生・高校生による研究成果ポスター発表 ●札幌市立北光小学校 ●札幌光星中学校 ●北海道札幌工業高等学校 ●市立札幌藻岩高等学校 ●市立札幌旭丘高等学校 ●Yukikaze Tech Aster
	16:00	市民調査「みんなでサケさがそ!」 結果発表とフォトコンテスト優秀作品表彰式 審査委員長: swsp 向井 徹
	16:30	おわりのあいさつ swsp 岡本 康寿

申込必要 入場無料

時間: 開場12:30 13:30~16:30 2025年 1月25日(土)

場所: NHK札幌放送局8K公開スタジオとエントランスホール 札幌市中央区北1条西9丁目1-5
[アクセス] 地下鉄東西線「西11丁目駅」より徒歩約5分 ※会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

申込先: NHK北海道ホームページから事前にお申し込みください
申込締め切り: 2025年1月21日(火) <https://www.nhk.or.jp/hokkaido/>

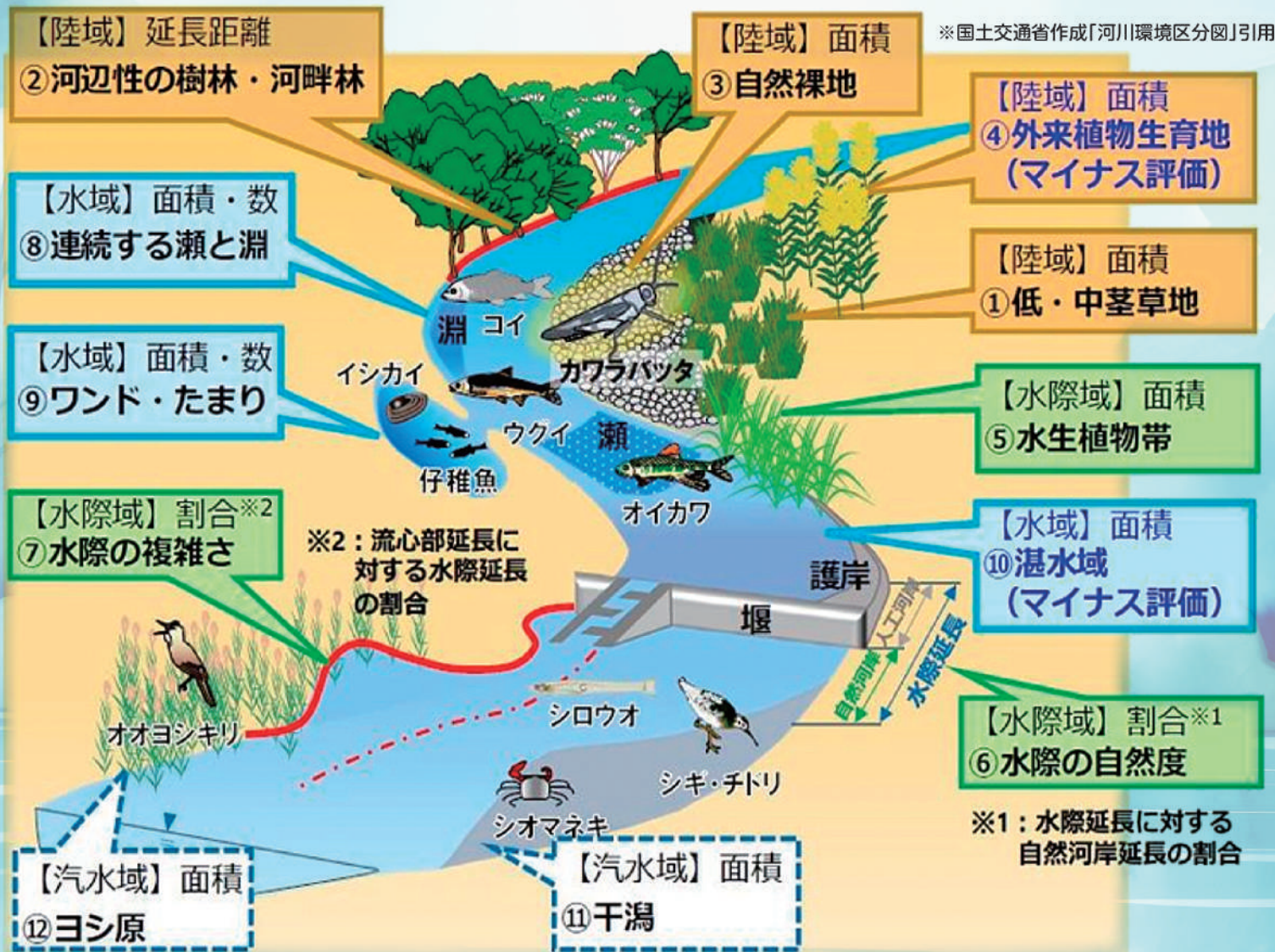
主催 札幌ワイルドサーモンプロジェクト・札幌市豊平川さけ科学館・NHK札幌放送局
協力 一般社団法人 応用生態工学会札幌 後援 北海道、国土交通省北海道開発局札幌開発建設部、札幌市、国立研究開発水産研究・教育機構 水産資源研究所、東京大学大気海洋研究所 ●デザイン: 163工房 田中宏美

お問い合わせ [申込について] NHK札幌放送局: 電話011-232-4040(平日午前10時~午後6時)
問い合わせ [イベント内容について] 札幌市豊平川さけ科学館: 電話011-582-7555(午前9時15分~午後4時45分)



川の環境目標

「川の環境目標」とは、人間活動で失われてしまった水辺にある様々な環境を健全に保つために設定される目標のことで、生物多様性の保全、生物の生息・生育場の保全、水質・土砂流送・流量変動の改善などがあります。環境目標が具体的に進められるように、目標を数値化する議論が始まっています。



豊平川のサケモニタリング調査

豊平川生まれの野生サケを増やすために、2016年以降平均1,000尾以上が遡上する年は放流数を減らす順応的管理を行っています。現在のところ放流数を減らしても遡上数は減っていません。



<https://www.sapporo-wild-salmon-project.com/>

札幌ワイルドサーモンプロジェクト (SWSP) について

SWSPは、札幌市豊平川さけ科学館職員をはじめ、研究者・河川整備や環境保全に関わる行政機関・建設コンサルタント・マスメディア関係者・デザイナーや漫画家・SWSPを応援する企業など約50名(2024年5月現在)で構成されており、多様な人々の連携によって活動しています。

